

令和6年度

信州ESDコンソーシアム成果発表&交流会

飯田市立上村小学校5学年・6学年への質問・感想

(児童のみなさんへ)

- ・ ウッドデッキはどのように活用したいと思いますか。
- ・ 取り壊されてしまうウッドデッキを再利用するのはとても素敵なアイデアだと思いました！
- ・ ウッドデッキを守って遊び場を残すという取り組みはとても楽しそうだなと思いました。自然を守る活動に関しては、植物を育てることはかなり大変ではあると思いますが、その大変な管理をしてまで自然を守ろうという強い気
- ・ 学年ごとに地域にかかわる活動がおこなわれ、
深い地域の学び6年間行われ将来の生活にもつながることが期待できました。
- ・ それぞれのグループごとに、活動の内容が異なっていておもしろかったです。
どのグループの発表も自分たちで考えて、行動している様子があり、素晴らしいと思いました。
- ・ グループに分かれて様々な活動を行っていてすごいと思った。
身近なところに着目して実際に、地域の人との協力もして、活動を行うことで、わかることがあるのだなと感じ
- ・ ウッドデッキの作成難しそうだけどしっかり取り組んでいてすごいと思った。
アネモネやプリムラジュリアンを自然を守りたいという理由で育てることはとてもいい理由だと思った。
- ・ 木工グループさん、保育園からウッドデッキをうつすことを決めたことが素晴らしいですね。
今後の作成が楽しみです。自然グループさん、春に花が咲くのが楽しみです。
- ・ それぞれの班ごとのユーモアあふれるスライドが見ていて楽しかったです。
ぜひ、学校に遊具が増えることを祈っております。
- ・ 自分たちの学校や地域をより良くしようと努力しているのが伝わりました。本当に素晴らしいと思います。
1つ質問ですが、それぞれのグループごとに関わりはありますか？お互いの活動を学ぶことで、視野も広がると
思いました。今後もお友達を大切にして、いろいろなことに挑戦してってください！！
- ・ いらなくなってしまったウッドデッキを学校に移転することで無駄を作らない、という利点につながるのがいいな
と思った。校内で植物を楽しむだけでなく、育てた植物をデイサービスセンターなどに届けに行くのが自然をたく
さん増やすという面でも効果的で素敵だと思った。
- ・ 木工グループウッドデッキが完成したら、どんな場所にしたいですか。
自然グループアネモネとプリムラジュリアンは珍しい花だと思いますが、どうしてこの2つの花を選んだのですか。
- ・ 木工と自然のグループに分かれて活動し、「学校に新しい遊具を」、「学校をより美しく」というモットーから学
校を自分たちの力で変えていこうという自主性が見られました。また、保育園や地域との交流が見られ学校の外と
つながることで子どもたちの世界が広がっていったと思います。
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。木工グループの保育園のウッドデッキを小学校に移せば、ウッドデッキを
作った人も、使う人もうれしいと考え、それを実行したことがとても素晴らしいと思いました。人の気持ちに寄り
添い、また木材等の資源を無駄にしない、素敵な取り組みだと思いました。自然グループの花を植えることによっ
て自然を増やし、守る取り組みもとても素敵だと思いました。「人間と動物が気持ちよく生活できるように」と、
人間、動物と植物の関わりについて考えている点が素晴らしいと思いました。
- ・ 木工グループの皆さんは学校の遊具を自分たちで作るという、自分では諦めてしまいそうなことに挑んでいてとて
もすごいと思いました。自然グループの皆さんは、自然を守ることが自分だけじゃなくて、地域の人にもいい影響
を及ぼすことに気付かせていてとてもすごいと思いました。

- 上村小学校の皆さん、素敵な発表をありがとうございました。

少ない人数の中でも、力を合わせた皆さんの活動を行っている点が素晴らしいと感じました。少ない人数だからこそ、より親密に話し合いを重ねたり、6年生を中心に主体的な活動を行っていることがよく伝わってきました。

活動の発端や家庭もスライドを通して発表されていて、皆さんの努力の軌跡が見えました。「木工グループ」のウッドデッキの写真を見ると、想像よりもはるかに大きく、大規模な計画であったことに驚きました。ウッドデッキを移動させるには、難しいこともたくさんあったと思いますが、それを解決しながら、当初の想いに沿った活動をする皆さんの姿に感動しました。

また、「自然グループ」の方の、「自然を守りたい、増やしたい」という思いも素晴らしいと感じました。実際に育ったお花を保育園やデイサービスの届け、多くの人の笑顔に貢献する皆さんの気持ちや行動に感銘を受けました。言葉でいうのは簡単でも、実際に行動に移して活動することは難しいことだと思います。なので、皆さんの姿は私自身もこれから、まねしていきたいと感じました。素敵な時間をありがとうございました。
- 木工グループの皆さんが、ひとりひとりが中心となって、学校を作っているんだなということが伝わってきました。ウッドデッキをつくりたいという思いが、大きなパワーになっていて、すてきだなと思いました。ぜひ、その思いを大切にしてほしいなと思いました。自然グループの皆さんも、動物も人間も楽しく暮らしてほしいという思いを持っていたのが素敵だなと思いました。どちらのチームも、誰か他の人・動物のことを想って、活動しているのがすてきでした。ぜひ、24人で。お互いを思いながら、暮らして、活動してほしいなと思いました。
- 地域のウッドデッキを壊すという状況を、うまく皆さん自身がやりたいことと結び付けて学習にしたというところが、すごいと思うし、面白い活動だと思いました。自然を守っていくという、これからのつなげたところもすごいと思いました。ウッドデッキを知らない質問者に対する対応も良かったと思います。
- 校庭の遊具が少ないという問題を解決するために、撤去される保育園のウッドデッキを学校に移設して、遊び場にする、そして悲しんでいる子どもたちを喜ばせることなどただ解決するだけでなく、たくさんの良いことにつながっているなと感じました。自然を守る活動については花を植えることをしていましたが、花が咲くまで水やりをすることが大変だと思いますが、自然を守りたいという強い意志を持っているからこそチャレンジできる活動だ
- 撤去される予定のウッドデッキについて、ただ壊すのは悲しい！という発想になるのが素晴らしいなと思いました。資源の再活用にもなるし、大事にしていくべき考え方だと思います。自然を守って増やし、動物も人間も気持ちよく過ごしていくためにお花を植える活動というのも興味深いです。お花は動物や人間にどんな影響を与えているのか
- 発表ありがとうございました。グループごとにテーマが分かれていたおかげで理解しやすかったです。自分たちの生活する場所をより良くするためにはどんなことが必要かを考え、それを実行に移す行動力が素晴らしいと思いました。木工グループの皆さんが行うウッドデッキは、快適な外環境の場を作ることに役立つと思いますし、自然グループの皆さんが行うプリムラジュリアンとアネモネの栽培は景観をよくすることに役立つと思います。これ
- 活動においていくつかの理由を添えることにより、なぜ遊具を準備するに至ったのかといったことが明確にわかりとても良い発表でした。
- 保育園にあったウッドデッキを小学校の校庭に移動するという活動を聞いて、保育園で多くの人に愛用されていたものが今度は小学校でみんなに愛されるものになることが素敵だなと思いました。

自然グループへの質問です。プリムラジュリアンとアネモネの他に育てたい植物はありますか？
- 地域で使われていない施設に対して再利用するという姿勢が素敵だと思います。
- 学校以外の様々な人と関わりながら活動を行っていることが、上村のためにもとても良いことなのではないかと思います。また、木工グループ・自然グループの両方とも、なぜそれを始めたのかを知ることが出来て、とても勉強になりました。二つのグループとも、これからさらに活動を進めるとのこと、みんなで協力しながらこの後に行う活動がうまくいくことを願っています。発表ありがとうございました！
- 地域の方と関わりながら、様々な活動を行ってきたことに関する発表ありがとうございました。遊具を作るという自分が小学生の時には思いつかないような活動をされていたり、花をたくさん育てて、自然を増やしていったり、活動が多岐にわたっていて驚きました。

- ・ 人数が少ない学校だと言っていたがそういう学校でしかできない活動もあるのかなと感じた。
遊具を作るという発想がすごいなと思いました。あまり子どもができる活動ではないので自分たちでやろうと考えるのはすごいなと思いました。地域の人などに関わることもあるが、自分たちで率先してすごいなと思いました。人数が少ないのに自分たちで考えて取り組んでいるのがとてもすごいなと思いました。
- ・ 発表する題材ごとに、グループにわかれた発表で見ていてとても楽しかったです。グループごとに個性のあるスライドや、楽しそうに発表する様子、そしてハキハキとした伝え方、またクイズなども用いた見ている人も楽しめる
- ・ 木工：ウッドデッキを解体して保育園から小学校に運ぶという発想がすごいなと思いました。作業は大変だと思いますが頑張ってください。地域の方とも交流を深められるよい活動だと思いました。
自然：花を育てて自然を守り、増やすということで気持ちよく生活する環境を作ろうという意識がとてもいいなと
- ・ 自分たちの学校をより良くするために様々な工夫をしながら、グループ活動をしているのがとても楽しそうだと感じました。木工グループでは、ウッドデッキを作ったり、自然グループでは花壇を作っていてよひと思いました。
- ・ 全体的にスライドがとても見やすかったです。また、取り組みたいと思った理由をしっかりと話していることや、今後どうしたいかについて明確にしていることが良いと思いました。また、それぞれのグループが遊具の作成者の思いを汲み取ったり、花を老人ホームに届けようとしたりするなど、自分たちの活動が社会にどのように影響させたいのかを考えていることが良いと思いました。
- ・ 思い出に残したい、みんなを楽しませたい、遊具を増やしたいという理由から遊具をつくったという行動力に感心しました。他にも自然を守るために花を植えるなどの活動をしていて、私が小学生の時はこのような活動をしていなかったもので、皆さんの発表を聞いて小学生からこのような活動をしていくのは改めて大切だと気付かされました
- ・ 自分たちの身近なところから、調べたことや考えたことをたくさん知ることができて、私も上村の良さと学校の皆さんの仲の良さを感じることができました。自分たちも楽しみながら、地域のための活動ができているのがとても
- ・ 遊具を作りたいという発想自体が、非常に規模の大きいことであり、いいと思った。また、理由の一つに「思い出に残るから」というのがあったが、これも非常に大事なことだと感じた。成長して大人になってから、学生時代のことを振り返ったときに、一番に思い出すような思い出になれば素敵だと思う。
- ・ ウッドデッキを継承することによって、地区全体の人が楽しめるということを考えていて素晴らしいと思いました。また、アネモネを育てる活動を通して自然を守り、人々が過ごしやすいようにしたいという思いも十分に伝わってきました。地域貢献に尽くしたいという思いが両者ともに良く伝わってきたので、今後も積極的に地域と関わっていける活動をしていければ良いですね。
- ・ 各テーマに分かれて活動することで自然保護等の活動ができ素敵だと思いました。ウッドデッキが小学校にあるのはとてもうらやましいです。休み時間とかにゆっくりできるスペースができるので私も学校にあったらいいなと
- ・ 飯田市立上村小学校の発表を通して私は、自分たちの小学校に遊具を作ろうという活動をしていて尊敬の念を抱きました。遊具を作ろうという目標の中で幼稚園のウッドデッキを小学校に移動させるという計画の元、子どもたちがそれぞれのグループで役割分担をして、ウッドデッキの組み立てやアネモネを植えるなどの作業をしていてすご
- ・ グループに分かれ多様な活動を行っているのが印象的でした。子どもたちやウッドデッキを作った人など色々な人のことを想って遊具を建てようとする姿勢が素晴らしいと思いました。自然グループも、人間だけでなく動物のことを想って活動していて多角的な視点を持っているなど感心しました。
- ・ 自分たちで小学校に遊具を作ろうという発想が楽しくていいなと思いました。使う材料も、撤去されてしまうウッドデッキを再利用するのも素晴らしいと思いました。地域の方とも交流しながらみんなと協力して何かを作るという経験はみなさんにとって忘れられない大切な活動になると思います。自然グループ皆さんの発表では、花を育てることで人間だけでなく、自然全体が楽しく生きられるというお話に私も共感しました。これから頑張ってください
- ・ 木工グループでは遊具を作る活動を行っていて、遊具がなくなってしまうのは悲しいという感情から、目的や理由をもって活動に取り組んでいたのがいいと思った。自然グループでは自然を守って増やしたいという思いから、アネモネを育てる活動を行っていて目的を考えて実践につなげていていいと思った。自然とのふれあいによって動物も人間も楽しく過ごせるという学びを得ているところが素晴らしいと感じた。
- ・ 木工グループの活動が面白いものだと感じた。1から作るのではなく、いらなくなったものを形を変えて作り上げる活動に魅力を感じた。またスライドの工夫が非常に感じる事ができた。
アニメーションがあり、非常にみやすかった。
文字も大きく、誰がみてもわかりやすいものであるように感じた。

- ・ グループを木工、自然、の二つに分けてしっかりと役割分担をしていて目標を定めて活動していてとてもいいと思いました。まず木工グループでは本来取り壊され捨てられてしまうものをまだ利用価値があるのではないか、どのようにすれば一番いい形で利用できるか喜んでもらえるかをよく考えて活動しており、小学校に移動することまで実現させており素晴らしいなと思いました。また自然グループでは自然を大切にしようとプリムラジュリアンとアネモネという花を植えて育てることをしていました。自然を守る、増やすということはとても難しいことですが花を育てると自分たちで、できることを探し実践をしておりとても素晴らしいと思いました。
- ・ 全校の人数が少ない学校だけれど、みんなで協力して遊具を作るというアイデアが良いなと思いました。ぜひウッドデッキをはじめとした様々な遊具を作って、校庭の遊具を充実させてみんなで楽しんでほしいなと感じました。
- ・ 木工グループのウッドデッキを小学校に移して遊具にするという活動は、ゴミになってしまうものを再利用する取り組みであり、環境にやさしい活動になっていると思いました。自然グループのお花を栽培する活動は、自然の豊かさを守ることに繋がっていると思いました。また、育てた花を保育園等の施設に届ける取り組みも、お花によって人々に元気を与えると思うので素敵だと思いました。これからもみんなで協力して自然を守ってほしいです。私は飯田市立上村小学校五六年生の発表を見て、遊具を作ろうとする発想に驚きました。ウッドデッキが完成し、多くの人たちが楽しめる場所になってほしいと思いました。また、プリムラジュリアンとアネモネを育てていると聞き、私が今まで名前を聞いたことのない花で驚きました。なぜこの花を育てたいと思ったのかを知りたいです。自然は多くの人を癒す力があり、人々が生きていくうえでなくてはならない存在であると思うため、花以外の自然にも興味を持ち、自然豊かな世界を作って行って欲しいです。
- ・ 地域の人たちとウッドデッキを作ることで地域の人が「他人」ではなく一緒に社会を作っていく「仲間」へと変化していくきっかけになると感じました。今回のような取り組みを自分たちがゼロから活動していくにはどのような工夫が必要なのか考えていくと今後自分たちやこれから5年生6年生になる人たちの良い見本となると思います。
- ・ グループごとの活動は自分が興味のあるものに取り組める可能性が高まり、より主体的な学びが実現すると考えます。木工グループではもっと遊具があったら楽しいなという思いから活動をはじめ、保育園のウッドデッキを移転させることに取り組んでいました。資源を大切にすることと子どもたちの気持ちを大切にしていることが感じられました。自然グループでは花を育てる活動をしていました。活動の理由として動物も人間も楽しく過ごせるからと聞いて、この考えはSDGsにつながるのではないかと思います。広義では生物多様性の考えも深まるのではないかと。
- ・ 動物も植物も守ろうとしていて、いいなと思いました。ウッドデッキを作ることはとても大変なので、それを作ろうとしていることがすごいなと思いました。小学生でも電動ドライバーを扱えるという部分に驚きを感じました。
- ・ ウッドデッキを壊さず学校に移せば、使う保育園児だけでなくウッドデッキを作った人も喜んでくれるという視点を持っていて素晴らしいと感じました。また大人に頼るだけでなく、生徒自身が解体や移し替えに関わることで、より主体的に取り組む、自分ごとにとらえていると感じました。
- ・ 発表ありがとうございました。上村に行ったことはないのですが、その土地の魅力が良く伝わってきて、いつか行ってみたい！と思いました。「自然は当たり前ものじゃない」というお話がありましたが、まさに皆さんのように、地元の自然を大切に思う子供たちがいることが、地域の豊かな自然や魅力につながっているのだらうと思います。
- ・ 遊具づくりや花の栽培など、実際に体を使って工夫しながら活動しているのが印象的でした。一年間を通して得た学びも濃く、人数の少なさを感じさせない堂々とした良い発表でした。また、発表からみんなの仲の良さや助け合う姿勢が感じ取れて、素敵な学校だなと感じました。その絆やパワーを活かして、これからも学習に取り組んで
- ・ 肯定の遊具が少ないというのや、保育園のウッドデッキを壊してしまうというのから、ウッドデッキを学校に移そうと行動しようと思えるのはすごいと思いました。花を植えるのは、自然が増えるだけでなく、飾った場所の彩りもよくなると思うので良いと思いました。
- ・ どちらのグループの活動も地域の方々を含めたみんながより良く過ごしたり、笑顔を広げていったりすることにつながるすてきな活動だと感じました。木工グループさんはウッドデッキの組み立てを頑張ってください。学校のみんなにとって良い場所になるといいですね。自然グループさんは自分たちで育てた花を保育園やデイサービスセンターに届けるというアイデアが素晴らしいと思いました。笑顔になってもらえるといいですね。これからも地域や学校のためにできることを考え、取り組んで行ってください。応援しています。
- ・ グループごと活動を発表することができてとても分かりやすかったです。少人数クラスと聞いていましたが、詳細に活動を説明することができていたし、とても堂々としていて大きな声で素敵でした！

- ・ 遊具を作るときに「なぜそれをするのか」という目的を言語化しているのが探究の姿勢としてとても良いと思いました。ウッドデッキを移設するとのことですが、当初の竹を使って遊具を作るというのも面白いと思うのでぜひ挑戦してみてください。
- ・ 班に分かれてそれぞれ有意義な活動を行っていたと思います。どんなことをすれば人に喜んでもらえるかを自分たちの頭で考えて実践に移せる力は将来絶対に必要なもので、これからもチャレンジ精神を忘れずにがんばってください
- ・ 木工グループの皆さんについては、本来取り壊して捨てられるはずだったウッドデッキを上村小学校に移す活動は、小学校の生徒たちは遊具ができて喜ぶし、環境にも良い活動だと思いました。自然グループの皆さんについては、自然を守って増やす活動をする事の良さについて考えて行動できていて素晴らしいと思いました。
- ・ 木工グループの活動も自然グループの活動もどちらも地域や環境に貢献できる素晴らしい取り組みですね！ウッドデッキの再利用で遊具を作ることは、資源を大切にしながら、ウッドデッキを作った人も喜ぶ素敵なアイデアだと思いました。また、プリムラジュリアンやアネモネを増やそうとする自然グループの活動も、植物を守る意識を高める素晴らしい取り組みですね。これからも、自然や地域のために、自分たちの力のできることを増やして行って
- ・ 自分たちの地域にある自然を使っていろいろな活動をしていてすごいと思いました。その自然を使って自分たちの遊具をつくるという活動がとても印象に残った。二つともグループは自分たちなりの活動をしていたのでいい姿が
- ・ 木工や花を生かした学びというのは初めてで驚きました。地域の独自性が宝となり、それを守り続けてくれた人の努力を皆さんが受け継ぎさらに多くの人たちに伝えることができる子の活動はとても素晴らしいと思いました。これからも頑張ってください。
- ・ 街の人々との協力やコミュニケーションを通してのユニークな発想は、とても斬新でいいなと思いました。しっかりと、考察して協力してこの発表を完成させ、成功させたのが伝わってくる発表でした！お疲れさまでした！
- ・ 木工グループは、使われなくなる木をもう一度活用したのが良いと思いました。自然グループは、自然を守るだけでなく、増やそうとする考え方が素晴らしいと思いました。私たち人間の都合だけでなく、動物や自然のことも考えることが大切だと思いました。
- ・ 木工グループの皆さんの活動で、新しい遊具ではなく再利用をするというのがとてもいいと思いました。まだ使えるものを使うことで資源の大切さなども一緒に学べるのかなということを思いました。発表からも皆さんの熱意が伝わってきました。ぜひ素晴らしいウッドデッキを作ってください。自然グループの活動を聞いていて私自身の小学生時代を思い出しました。私も小学生の時委員会ででしたが花を育てました。花を育てることで学校を明るくしていくことにもつながると思います。植物の管理は大変なこともあると思いますが頑張ってください。応援しています
- ・ 発表を聞いて、思い出に残したい、楽しみたい、遊具が少ないからという理由のもと、自分たちで遊具をててようと活動していることを知りました。自然グループは、自然を守って増やしたいと願い、活動していました。どちらも自分たちの思いを自分たちで体現しようと動いている姿を見て応援したいと思いました。
- ・ 地域の方や保護者の皆さんと協力しながら活動することで、学びがより深まり、やりがいも増すと思います。ウッドデッキの解体・移設や花植えの活動を通じて、環境を大切にする心や、手を取り合って作り上げる楽しさを実感できたのではないのでしょうか。こうした経験は、地域の一員としての自覚やSDGsにもつながる大切な学びです。これからも、学校や地域をより良くするために、自分たちにできることを考え、実践していきましょう。
- ・ 取り壊されてしまうウッドデッキの話聞いて学校に持ってきたらいいのではないかと話になるところに地域のことを考えているという姿が見て取れました。まだ製作途中ということでしたが、地域みんなの思いが詰まったものとして残っていくといいですね。また、自然を増やしたいという思いからアネモネ・プリムラジュリアンを植えた自然チームの皆さんは、人も動物も心地よく過ごすことができることを考えたということを書いていましたね。地球温暖化が進む今、動物たちのことを思うということはとても大切な視点だと思いました。植物の特徴など
- ・ この発表の、地域の方や保護者の方々の協力を得ながら活動することの良さを実感しているという点はとても大切なことです。地域の人々とのつながりを深めることは、自分たちの周りの環境をより良くするために欠かせないものですし、協力することで新たな視点や技術を学ぶことができる貴重な経験です。これからも、地域との連携を大切にしながら、学びを深めて行ってください。そして、皆さんが手がけたウッドデッキや花が、学校の環境をさらに素敵なものにし、皆さんに喜ばれることを願っています。応援しています！
- ・ 遊具を自分たちで作ってしまおうという心持が凄いです。ウッドデッキは自然の木できていて環境にも優しいなと思いました。これからもほかの遊具作りなど様々なことに挑戦して欲しいです。アネモネやほかのお花のことも初めて知りました。環境にやさしい子達だなと思います。

(教職員のみなさんへ)

- ・ 小学校におけるESD教育は、児童が、人・もの・ことに関心を持ち、自分で行動を起こそうとする態度を育成することにつながればよいのではないかと考えた。上村小学校の実践は、誰かや何かのための活動になっていた。木工グループは、自分たちの思い出や、自分たちが楽しめるという願いから、保育園児や作った人に喜んでほしいという願いに変わっていた。この願いの変容はなぜ起きたのか、教師の意図（見通し）があって生まれたものかをさらに聞いてみたいと感じた。どこに設置するかについて、全校や保育園児を巻き込んで考えていくと、異学年や異集団での合意形成が必要になり、さらに学びが深まるのではないか。また、SDGsの項目と絡めて生徒が活動を進めていくと、自分たちの行動が世の中の社会問題を解決することにつながっているという実感を得やすいのではないか。このような学習を重ねている児童は、将来も環境問題や身近な問題を主体的に解決していこうという意欲が、この度はご発表いただきありがとうございます。

クラスの中で、木工班と自然班に別れての実践，子どもたちの興味や関心に応じて様々なテーマで探究することができ、とても学びになりました。

また、子どもたちも校庭が寂しいなど身近な生活の中に問題や課題を見つけその解決のために地域やクラスメイトと協力しながら課題解決に取り組む姿を発表いただきました。

それぞれの問題意識や課題意識から，課題が設定され，解決のために，情報を収集，整理し，まとめ表現していくという探究的な学習の過程の中で，他者と協働しながら解決に向けて取り組むという，個別最適で，協働的な学びであったと考えました。